



tailwalk
uniting various waters

ベイトキャスティングリール

取扱説明書

この度はtailwalkベイトキャスティングリールをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
トラブルのない楽しい釣りをして頂くために、この取扱説明書をよくお読みの上ご使用下さい。
また後日必要な時のためにこの取扱説明書は大切に保管して下さい。



tailwalk
uniting various waters

パーツ及び修理に付きましては、お買い上げの釣具店もしくは全国主要釣具店または下記宛にお問い合わせ下さい。
なお修理品は部品代のほか手数料をいただきますのでご了承下さい。

株式
会社

エイテック

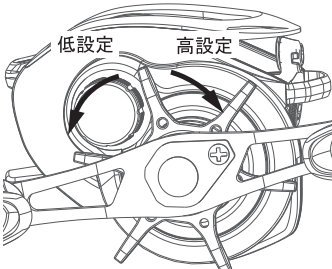
■ 〒173-0012 東京都板橋区大和町42-11

■ Tel : 0120-33-8451

■ Fax : 03-3963-0776

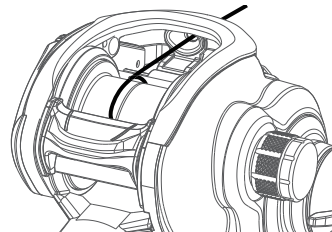
■ Web : <http://www.tailwalk.jp>

ドラッグ調整



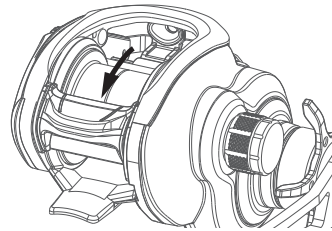
ドラッグ調整はハンドル回転方向（右ハンドルは右、左ハンドルは左方向）に回せばドラッグ設定は高くなり、逆方向に回せば、ドラッグ設定は低くなります。
使用ライン、釣種に合わせて調整して下さい。
（図は右ハンドルの場合）

スプールへのラインの結び方



※ ラインを巻く際には、竿に装着しバットガイドに糸を通した状態で巻くことで、スプールへの偏りや外装部品への接触破損を防ぐことができます。
※ 標準装備されているスプールは、軽量・肉薄設計です。糸巻時のテンションは400g以下で行うよう注意して下さい。

クラッチフリー

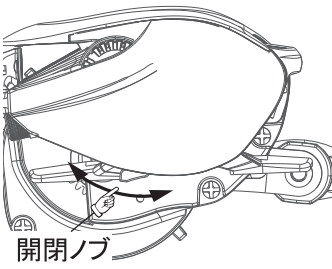


親指でクラッチを下に押すとクラッチが切れてスプールがフリーになります。
※ サムバーに指を掛けた（半クラッチ＝ピニオンギヤとスプールの噛み合いが浅い状態で巻き上げたり、高負荷の状態ではクラッチを切ることは、時にスプールギヤ（ピニオンギヤ）の擦り割り部分を変形させ故障につながる場合がございます。スプールを手前に引き込む（回転させる）形でクラッチを切るようご注意ください。

△CAUTION

根がかりしたままラインに高負荷がかかった状態でクラッチを切る行為は絶対にお止めください。破損の原因となります。

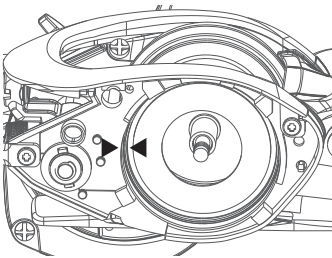
サイドカバーの外し方



ハンドルと逆側のサイドカバーの下部にある開閉ノブをOPEN側に移動し開けてください。スプール交換や注油が可能です。閉める際はその逆の手順になります。

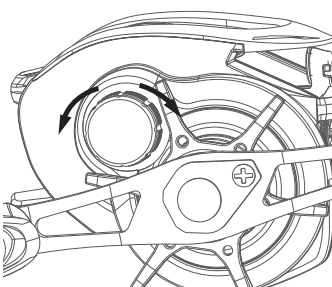
※サイドカバーが閉まりにくい時は、テンションノブを緩めて再確認を行ってください。また、開閉ノブが硬い場合は布などで指先や爪を保護しながら傷めないように操作をするよう注意して下さい。

スプールの外し方



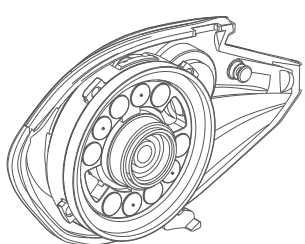
スプールの紛失を防ぐため、落下防止構造を採用しております。スプールとフレームの目印（△）の位置を合わせてからスプールの脱着を行ってください。

メカニカルブレーキ（テンションノブ）の調整

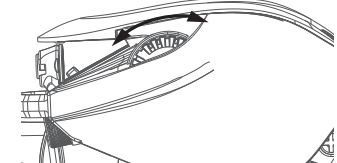


通常はスプールが左右にガタつかない範囲でゆるめておき、スプールフリー時にはバックラッシュしない程度に調整して下さい。テンションノブの緩め過ぎにはご注意ください。ノブが外れてパーツを紛失する恐れがございます。

外部調整マグネットブレーキ



外部調整マグネットブレーキの調整はパーミングカバー上側にあるダイヤルを操作し0～10（弱～強）の範囲で調整します。



マグネットブレーキについて

マグネットに鉄系の工具等を近づけると、貼り付いて、ホルダ部分から外れる事があります。
マグネットには、磁極（N/S）が分かるように片側に凹印が付いています。万が一マグネットが外れた場合は、凹印面と凹印無し面が交互に配置されるように、ホルダ内に収納してください。

※マグネットの取扱いによって生じた怪我や損失は、弊社では一切責任を負いかねます。磁力の強いマグネットの取扱いには危険を伴う場合がありますので、下記の内容を事前にご確認ください。
・心臓ペースメーカー等の体内植込型医療用電子機器を装着している方は使用しないで下さい。また、装着している方には近づけないで下さい。機器が誤動作する危険があります。
・磁石の吸着力で勢いよく吸着した場合、磁石がカケる、またははがれる場合があります。また、磁石の吸着の衝撃で磁石がかかけ、その破片が飛び跳ねて怪我の危険があります。
・マグネットを携帯電話、時計、磁気カード、磁気テープなどに近づけないで下さい。記憶内容が破壊される危険があります。
・マグネットが錆びるのを防ぐために、表面のメッキに傷をつけないよう注意して下さい。
海水での使用後は、必ず真水で洗ってください。

ハンドル交換＆脱着時の注意

ハンドル軸寸法は8×5mmです。
ステーションリースタードラッグモデルはハンドルを外した際にドラッグパーツが飛び出す恐れがあります。
ハンドル交換および脱着には十分注意してください。

お手入れ方法

1. 使用後は汚れ、ゴミ等をきれいにふき取ってください。
2. シンナーなどの溶剤で手入れをしないで下さい。
3. 内部構造が複雑な為、リールを分解しての手入れはおやめ下さい。

海水でリールを使用した後は、錆や塩分の固着によるトラブルを防ぐ為にも下記の要領で釣行後必ずメンテナンスを行なって頂くことをお勧めします。

- ① 外観部の汚れを真水で洗い流した後、よく水を切って陰干しをしてください。（水へのつけ洗いまたはぬるま湯やお湯で洗うことは避けてください。）
- ② 軸受、ハンドルノブ、ウォームシャフト部に注油を行なってください。
- ③ 内部ドラッグ部分には、注油をしないでください。

重要

下記のQRコードから、ご使用前に必ずWEB取扱説明書をお読みください。
WEB取扱説明書をご覧いただいていない場合、保証などを受けられなくなる場合がございます。



日本語



ENGLISH

ご使用上の注意

- 注 意
- ⚠
- ① 根掛りしたときは、竿をあおらず糸を手にとって切るようにしてください。（手袋やタオルで手を保護しましょう。）
 - ② リールを長時間収納するときは、水分を完全に切り、なるべく通風性のよい場所に保管して下さい。また、ドラッグをいっぱいに締めた状態でご使用の場合にも、使用後にドラッグをゆるめてください。
 - ③ 落下などの強いショックがかかると、破損する場合がありますので、取扱いにはご注意ください。
 - ④ 使用糸の径の大小、糸巻き時の張力の変化によって表示糸巻き量や、糸巻き状態に差異が生じることがあります。
 - ⑤ 糸が勢いよく出ているときは、糸をつかまないでください。糸で指を切る恐れがあります。
 - ⑥ リールを釣り以外の目的で使用しないでください。
 - ⑦ リールの回転部にはグリスや油が付いていますので、服を汚さないよう注意してください。
 - ⑧ ワイヤーは、道糸として使用しないでください。
 - ⑨ 糸が勢いよく出ているときは、スプールの上に指を置かないよう注意してください。ヤケドや指をはさんでけがをする恐れがあります。
 - ⑩ レベルワインド部やハンドルとボディの間に指をはさまないよう注意してください。
 - ⑪ 標準装備されているスプールは軽量・肉薄設計です。ナイロン・フロロの場合、400g以内のテンションで巻くようお願いいたします。スプールの変形・割れを発生させる恐れがありますのでご注意ください。
 - ⑫ スプールは、肉薄設計のため、根掛りの際に糸を手繰り寄せずにリールで引っ張った、落下等の衝撃により変形の恐れがあります。また薄肉の端面部分で怪我をしないように注意して下さい。
 - ⑬ サイドカバー開閉ノブを操作する際に爪先などを傷めないように注意して下さい。
- ⚠
- 回転しているとき、回転部分に触れないでください。けがをする恐れがあります。

※ 取扱説明書に描かれている製品（リール図）は簡素化したイメージ図であり現物と一部異なる場合がございます。
当該製品の故障に起因する付随的な損害（ロッド・リール・仕掛け等の釣具、魚、交通費・乗船料等の釣行費）については、いかなる場合においても保証致しかねます。